

受入先	南九州市茶業振興会
役職	
隊員氏名	窪 拓摩
着任日	令和3年2月1日

活動月	令和3年4月（着任0年3カ月目）
主な活動	1 オンライン新茶イベント開催への企画・進行 2 新茶贈呈式 各地で開催 過去最速の新茶シーズンに湧く！ 3 外部企業との連携、ブランディングづくりの商談

1. オンライン新茶イベント開催への企画・進行

当月は、一年でも茶業最盛期となる「一番茶（新茶）」関連の動きが活発で、非常に忙しい月となりましたが、大きな収穫が多かった月でもありました。

特に本年は、「史上最速」で新茶のシーズンが始まり、例年になく慌ただしい動きとなり、加えて鹿児島県がお茶算出額で日本一となったことも重なり、コロナ対策に細心の注意を払いながらの、メディア露出が増えたような印象を強く受けております。





写真左上：新茶一煎パックと大好評のドリップ式知覧茶パック

写真右上：新茶イベントプレゼント『新茶とお菓子 BOX』

写真下：南九州市瀬戸町の人気古民家カフェ「Le plan de AK」にご協力いただきできた「知覧茶の新茶」を使ったお菓子。販売を希望される方々も多数！

今までは知覧茶の事に関する発信ネタとして最も期待できる新茶シーズンに、人手不足やお茶つみ、工場での業務を優先していて、「情報発信」ができていなかったことが非常にチャンスロスであると感じた為、本年は、茶品評会用摘採、工場の業務を軽くしていただき、その分メディア露出を格段にあげ「発信力」を強くする動きができました。中でも、本年初開催となったオンラインイベント「知覧茶新茶お披露目会」では、GW 初日の開催であり、かつ同日が「八十八夜」にて全国でお茶イベントを発信している環境ながら、非常に多くのご参加を全国の方々からいただきました。

また、あいにく当日参加できなかった方々も、配信後にInstagramアカウントで保存をし、GW 期間中に 1,000 回を超えるご視聴をいただいております。日々お茶好きを中心とした方々への影響力は強くなってきているように感じます。

ご協力いただきました関係各所の皆様には、この場をお借りしてお礼申し上げます。

2. 新茶贈呈式 各地で開催 過去最速の新茶シーズンに湧く！

色々な条件が重なり、コロナ感染対策を徹底しながらの、新茶の贈呈式が各地で開催されました。



写真左：新茶贈呈式@いぶすき砂楽



写真右：鹿児島県医師会への新茶贈呈式



写真:喜入小学校のお茶見学会

フラットな目線でお茶と向き合う姿勢は、学ぶべきところがたくさんあります。

引き続き、ヒトの移動が制限されている環境下で厳しい戦いを強いられている観光、旅館に携わる方々、また逼迫した状況下の最前線で戦われている医療従事者の方々に、束の間の「ほっとした時間」を過ごしていただけたらということで、この度贈呈を実施する運びとなりました。

知覧茶の持つポテンシャルがうまく現場で作用していけたらと願うばかりです。

近年、研究報告でもあるお茶の「健康面」での良い影響や、急須で飲む以外のリーフティー消費、若者のお茶に関する関心などについて、日常の至る所にヒントが隠されているように思えて仕方がない毎日です。

3. 外部企業との連携、ブランディングづくりの商談

先述の通り、新茶シーズンにて外部企業との接点も非常に多かった一月でした。

Facebook や Instagram で発信頻度をあげた結果、農林水産省などから知覧茶に関するお問い合わせをいただき、発信の輪が広がったことは非常に大きな収穫でした。



写真計 3 枚：農林水産省公式 twitter での掲載

また、次月の報告としましては、取組を完了した下記内容を予定しております。

- ◆地元 TV 局 MBC 南日本放送に取材いただきました
「かごしま暮らし」の特集（記事、動画 前編、後編）
- ◆南九州市広報誌の表紙、特集記事での発信

以上、簡単ではございますが当月の報告と致します。